



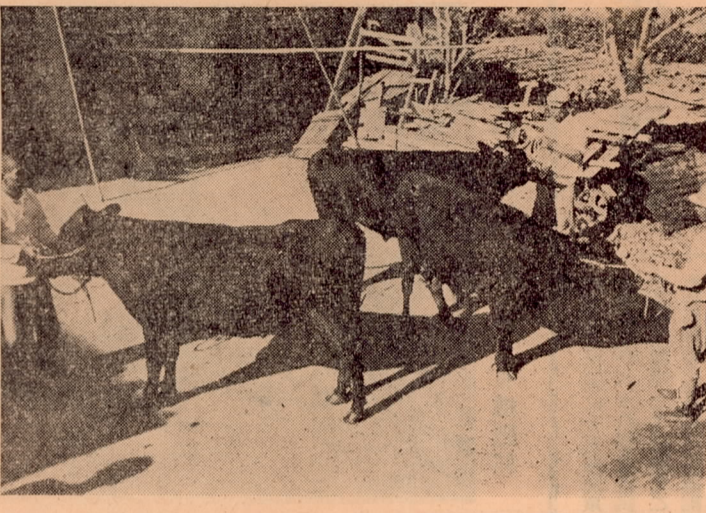
毎月1日15日発行 大分市報社 大分市

肉牛の集團飼育

日岡 八幡 地区

ホルモン注射併用で 月平均七貫ふとる

大分市では畜産改良の目的で今年度予算に肉牛購入資金として九〇万円を計上し、市内でも比較的畜産水準の高い日岡、八幡両地区に三〇頭の肥育牛を貸付しました。この牛は満一才半から二才までのオスの和牛で、平均七〇貫程度のもを下手郡内から購入しました。価格は一頭平均四万円(市負担三万円、自己負担一万円)で、飼育は今年がテストだけに集団指導上の必要からプロツク別に、日岡地区一〇頭、八幡地区一〇頭としました。飼育にあたっては短期肥育という限定された期間であるだけに、濃厚飼料も第一期一日五升、第二期七升、第三期九升といった指導計画により定められ、更に今回はホルモン剤の注射を一回二〇CC、二〇七五日間隔で期間内二回行うことになっています。



④全然注射しない場合平均一九九引き一頭一万円の実収が予想され、七貫と成っており、注射の結核、飼育が順調にければ年間成果は肉付もたいへんよいといえます。これも一つの新しい農業経営、しかも県内初めての試みというの、多少の不備はあつても平均二一〇貫位にはなる模様で、飼料費をいとうことです。

自転車の盗難防止に

せいのこ協力を

秋の行楽シーズンを迎えた大分警察署では、来る十月十五日から一ヶ月を、盗犯の防止、暴力団の追放という二つのスローガンをかけて、この取締を展開するとともに、市民の積極的な運動への協力を呼びかけています。

盗犯防止については、一番事故の多い自転車の盗難防止をあげていますが、大分警察署管内で本年一月から九月末まで発生した自転車の盗難被害をみると、被害台数は一、〇五八台で内九割が大分市内となつており、

大分市政だより

「大分市」は毎週日曜午前七時三十分からラジオ大分放送局より放送されています。この時間は皆様の時間ですからラジオのダイヤルを五八〇キロサイクルに合せましょう。

不用品の払下

水道課では不用品の払下一般競争入札により売却しますので希望者(市内居住者に限る)は入札に参加して下さい。

入札の場所 大分市水道課 入札の日時 昭和三十三年十月二十三日午前十時

物件内訳の通り

品名	数量
自轉車	十台
單車	三台
三輪車	一台

(註) 右物品は一括して入札します。

出勤率のよいおサルさん

四月から 千七十万円かせぐ

行楽の秋を迎えた高崎山は観光客で毎日盛況です。今年度は毎日盛況です。今年度は高崎山のおサルさんも連日二百人から三百人がサル寄場に現れて、訪れる観光客を喜ばせています。

例年九月になるとおサルさんの出勤率が悪くなるのですが、今年度は九月中二十四日を除いておサルさんは全部出勤しました。十月に入っても毎日現れています。そのため九月中の入園者も例年より多く三万七千人を数え、一日平均二千二百人の観光客が入っている計算になります。

「さかき」をかけて置くようにして下さいといっております。

暴力団の取締については、最近の七割までが屋外に無力のまま放置されている状態、おたがいがちよつとした注意をすれば、この問題は簡単に解決するといつています。署では指球に注意を喚起させるため、この様な自轉車には「防犯カード」をつけ、また見たり聞いたりした場合は直ちに連絡するよう市民の協力を求め、罰金を徴収する場合があります。

第七回菊花大会

十一月一日から 若竹公園で開催

市と大分市花同好会主催の第七回大分市菊花大会は、十一月一日から五日の五日間若竹公園で開催されます。今年度は菊花壇を二棟増設し、大菊三本仕立一〇鉢、小菊懸籠三〇鉢、更に組分け、組長から各家庭が出品されることになっています。出品物は一日審査をして最も優秀なものには市長杯、市議会議長杯、長野杯が贈られ、二十三日の午後一時からは会場会員の菊作り体験発表会を開催する予定になっていますので、皆さんの自慢の菊を一鉢でも多く出品されるようお願い致します。

市報の配布について

市民の皆様へ

市報の配布は、直接委員か部長のところに受取るようにして下さい。

右に十分注意すること

1、人は右、車は左の対面交通の確実な実施

2、運転者は交通法規を確実に守ること

3、横断歩道をよめる際は、左

右に十分注意すること

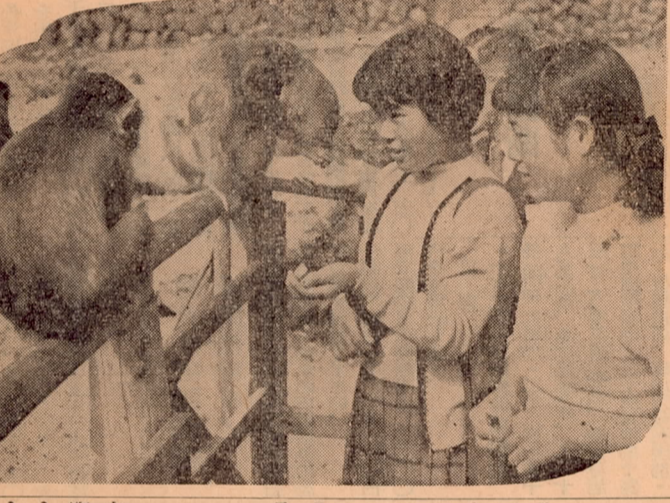
4、自轉車は車道の左側を一列に

5、無許可で道路の使用はしないこと

最近頻発する交通事故にたいし、市民の皆様は特に次の点を確実に守るよう呼びかけています。

また昭和三十一年度と三十一年十月十日現在までの縣下交通事故発生状況をみると、大体次のとおりです。

負傷者	死者
三十一名	二名
負傷者	七名
死者	一名
負傷者	七名
死者	一名
負傷者	七名
死者	一名
負傷者	七名
死者	一名
負傷者	七名
死者	一名



芸能文化協会発表会

大分市芸能文化協会では秋をかねて第六回発表会を開催します。日時 十月十九日午後六時

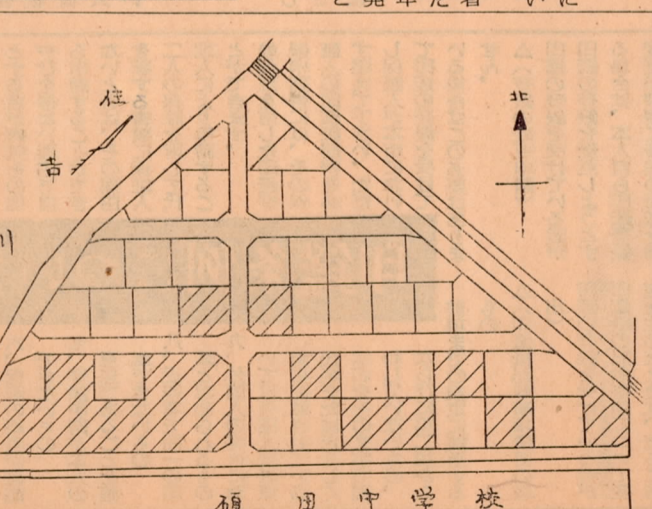
交通安全運動はじまる

市内の事故はすでに一二六件

市民税

第三期納期限は 十月末日まで

三十一年度	三十二年十月十日現在
県下発生件数	七九八件
大分管内発生件数	七六名
死者	七名
負傷者	七二名
死者	五〇七名
負傷者	二〇七名
死者	二五名
負傷者	一四六名
死者	二五名
負傷者	一二〇名



中島 宅地の分譲

申込十月二十六日まで

流質物の競売

市営公舎競売は次の日程にも流質物の競売をすることにしました。

交通安全運動はじまる

市内の事故はすでに一二六件

市民税

第三期納期限は 十月末日まで

糞尿で有機肥料を製造

一日二五〇石を処理

市衛生課も大助かり

大分市瀧尾に糞尿を原料にして有機肥料を製造する会社(大分有機肥料株式会社)が建設され、去る八月から操業を始めています。この会社は毎日市衛生課で汲取つた糞尿五〇石を処理し、一日約四〇〇石の有機肥料を生産しています。又、はじめに想定していた臭気の問題も生じ尿を投入槽に投入する時以外は殆どなく、工場内は糞尿を処理する所とは思えない程清潔で、排水も保健所の検査の結果では殆ど無菌で川に放流しても環境衛生上支障はないとされています。



写真：袋につめられた有機肥料

上水道三十年の回顧

坪根守利



大分市上水道が出来て三〇周年に当たり、十月五日は三芳浄水場にて記念式が行われた。私は、この日早朝から参りました。久し振りに見る浄水場は三〇年前の当時とは随分変わっており、何から若々しい感じを受け、創設当時五人の犠牲者を出した工事の責任者としての私は先ず故人に静かな感謝を捧げて式場に臨みました。当時の様子を回顧してみますと、大分市では大正十三年二月に下

楽しい行楽シーズン

各交通会社も競って行楽シーズンを向ふ路線の家庭では日曜日の楽しいピクニックやハイキングを計画していることと思えます。又、市内の大分バス大分交通、大分航空なども十月下旬から十一月にかけて行われる大相撲福岡場所にそれぞれ臨時バスを出す計画をしています。

乳児妊婦の無料健康診断

健康を守るため是非 診断を受けましょう

市衛生課では第四回の妊婦、乳児、とき、実施校、診断場所の無料健康診断を大分保健所、大分市医師会、大分市薬剤師会、大分市助産婦会、大分市助産師会、大分市助産師協会の協力のもとに次

市税の納付状況

賦課納付率は桃園校区九五%

大分市の八月十日現在の市税八六%、荷場、日岡、南大分校区は共に八五%となっています。なお市税賦課率と固定資産税の合計した賦課納付率は、桃園校区九五%、第一、次が荷場校区八六%、金池、長浜、大道校区は共に八五%となっています。

社会福祉事業へ

市社会福祉協議会は、次の方々から義捐返しに代え、金一封のご寄附を頂きましたので、ご芳志の程紙上をもって厚く御礼申し上げます。

- 富岡 副 雅幸氏
- 船頭町 吉武市三氏
- 三方田 工藤敬夫氏
- 中島三郎 岡崎一郎氏の寄附を頂きましたので併せて厚く御礼申し上げます。
- 麻生駿一氏 御礼申し上げます。

清心園で 月見の宴

十月八日は旧暦の十五夜で仲秋の名月にあたるので、市内瀧尾の清心園では老人たちが自作のサツマイモ、豆をもちよつて月見の宴を催しましたが、この話を聞いた市内茶屋町製菓業の北條善五郎さん(四七才)は、亡妻の供養のためアスキ、砂糖を寄贈したので園では早速月見のオハキを作り月

十月八日は旧暦の十五夜で仲秋の名月にあたるので、市内瀧尾の清心園では老人たちが自作のサツマイモ、豆をもちよつて月見の宴を催しましたが、この話を聞いた市内茶屋町製菓業の北條善五郎さん(四七才)は、亡妻の供養のためアスキ、砂糖を寄贈したので園では早速月見のオハキを作り月

印鑑条例について

市では印鑑の登録及び証明について必要な事項を定めるため、法に基づいて大分市印鑑条例を制定し十月十日から施行することになりました。

- 一、職業等の事項を現わして
- 二、職等の事項を現わして
- 三、ゴムの他印影の变化
- 四、印影の大きさが一寸の長さ
- 五、印影の形状が正方形に収まるもの
- 六、保証の事項が確認できないもの
- 七、登録申請が本人の意思であることを確認できないもの
- 八、近親者で同一の印鑑と認められるもの
- 九、外国人の場合においては外国人登録原簿に記載されている氏名又は氏名と異なる文字で現われないもの、ならびに筆項から前項までの規定に該当するもの

市では印鑑の登録及び証明について必要な事項を定めるため、法に基づいて大分市印鑑条例を制定し十月十日から施行することになりました。

△(印鑑の登録)

●本市に本籍を有する者または、本市に居住し住民登録法または外国人登録法により登録を受けている者は、一人一個に限り印鑑の登録を受けることができます。

●本市に事務所をもつ法人の代表者は、これを証する書類を添えて一個に限り印鑑の登録を受けることができます。

●印鑑の登録を受もちとする者は印鑑登録申請書に印鑑及び印影を添えて自ら市長に申請しなければなりません。登録を受けようとする者が病弱その他やむを得ない理由で自ら申請することができないときは、その理由を証する書類に保証人二人の保証を附して代理人により申請することができ、保証を附した印鑑登録申請書には、その保証人の印鑑証明書を必ず添えて下さい。ただし保証人が本市において印鑑の登録を受けている場合はこの必要はありません。

△(登録の変更申請)

●印鑑の登録を受けている者が印鑑の登録を変更しようとする場合は、本人自ら印鑑登録変更申請書に新旧の印鑑を押し、印鑑及び印影を添えて申請しなければなりません。ただし、旧印が滅失、き損または、その他の理由で押印できないときは、印鑑登録変更申請書に印鑑の押印を証明する書類を添えて申請しなければなりません。

△(未成年者及び準禁治産者)

●未成年者または準禁治産者で印鑑の登録を受けようとする者は、その法定代理人か保証人の同意書を添えなければなりません。

△(印鑑の登録料)

●印鑑の登録料は、一回または住民票に記載されている氏名、氏名、または氏及び名の一部の組合せを一つの印鑑に使用する場合は、印鑑の登録料を受理しません。

●一回または住民票に記載されている氏名、氏名、または氏及び名の一部の組合せを一つの印鑑に使用する場合は、印鑑の登録料を受理しません。

●一回または住民票に記載されている氏名、氏名、または氏及び名の一部の組合せを一つの印鑑に使用する場合は、印鑑の登録料を受理しません。